# 2008 年度第二回化学工学会関東地区学生会総会

## 次第書

日時: 2009年3月4日(水) 13:00

場所:東京農工大学小金井キャンパス

参加大学:慶應義塾大学(尾崎(M2)・斉藤(M1)), 工学院大学(杉田(M1)), 芝浦工業大学(成松(M2)・新井(M1)・青木(M1)), 千葉工業大学(和田(D1)・村上(M2)・鈴木(M1)・劉(M1)・本田(B4)), 東京工業大学(高橋(D3)・若山(D3)・豊田(D2)・秋吉(M2)・寺西(M1)・永江(M1)・西本(M1)), 東京農工大学(吉澤(M2)・餘升(M2)・中島(M1)), 日本大学(池上(M2)・與薗(M2)・鏑木(M2)・須賀(M1)), 法政大学(本田(M2)・青木(B3)), 横浜国立大学(人見(M1)・村井(M1)・松林(M1)), 早稲田大学(梅原(B4)・八木(M2)) (大学名五十音順) 欠席者

2008年度幹部(以下敬称略)

会長:吉澤省吾(東京農工大学)

副会長:高橋誠(東京工業大学)

書記:秋吉収輔(東京工業大学)

会計:尾崎裕太(慶應義塾大学)

HP 管理者: 高橋誠(東京工業大学)

窓口:高橋誠(東京工業大学)

幹部: 斉藤淳平(慶應義塾大学),濱田賢良,村上智哉,和田善哉(千葉工業大学),餘 升拓哉(東京農工大学),奧薗優介,鏑木健太,池上大哉,松本翔,黒須勇樹(日本大学), 八木優(早稲田大学)

### 1. 役員の業務内容の決定

会長: 全体の総括,企画時の挨拶,総会での司会進行,幹部会の招集

副会長(豊田):会長補佐、オブザーバー

書記(須賀): 総会の議事録作成,企画書・報告書の管理,HP管理兼務

会計(斉藤): 通帳の管理(更新),企画の支出管理

HP 管理 (須賀): HP の管理, 関東支部との連絡, 書記兼務

窓口:

# 2. 2009 年度運営方針

●全体方針の決定

各企画は下記大学の組み合わせで共同開催 企画毎に任意の幹部会で決定 ワークショップ?

●2009 年度以降の新規参加大学について (別紙:資料参照)

南関東圏化工学会所属教員在学:

神奈川工科大,埼玉工業大,埼玉大,湘南工科大,成蹊大,創価大,千葉大,中央大,東海大,東京大,東京理科大,東洋大,日本女子大,明治大

●企業との関係について(別紙:資料参照)

企画との関係

先方からの依頼, 本会からの依頼

●学会本部との関係について

学生としての架け橋は化工誌編集委員(東大・東工大・早大の博士課程)

●関西学生会との関係について

情報交換・情報共有

顔合わせ: 3月18日(水)於横浜(年会初日夜)

●HP について

http://www.scej-kt.org/gakuseikai-kt/

学生会 HP は化工学会サーバーを使用、アップデートは担当者にメール (zip 形式) で添付

●OB 会について

データベースの作成(業種まで)

●学生会要項の検討

関東地区学生会要項

## 【活動趣旨】

化学工学会関東地区学生会は、「大学見学会」「学生討論会」「企業・工場見学」「セミナー」「懇親会」などの企画を関東支部に属する化学工学専攻の学生が運営、参加することで、他大学の研究の状況や企業の現場を知り視野を広げることを目的とする。さらに、他大学の学生と交流することで研究、就職などの情報交換も行うことができる。

#### 【組織構成】

各参加大学の学生の中から幹部を一人選出し、メールアドレス、電話番号を幹部間で共有する。幹部の中

から、会長、会長補佐(総会での書記も兼任)、HP管理者、会計を決定する。

各大学幹部は自分の大学で入会希望者を募り会員登録者のリスト(氏名・専攻・研究室・学年・メールアドレス・研究内容など)を作製する上記のリストをもとに、メーリングリストを作成し会員登録とする学生会代表者が在籍する大学の先生に世話役を担っていただく。

#### 【総会】

総会は毎年11月(11月企画開催当日)に開催する。

各大学は幹部と来期引継ぎ候補が会議に出席する。

次年度企画内容、企画担当月の決定をする(各大学の企画内容を2、3個提示し、各大学の担当月を決定する)

注:工場見学は、見学の時期が限定されているため、見学を企画案にしている大学の開催月を優先して 担当の月を決定する

注:企画の内容が重ならないようにバランスをとる

注:工場見学を企画案にする際には、見学可能な月と曜日、費用を事前に調べる

提出された報告書に基づき活動の反省をし、来期に生かすため要項を練り直す次年度の方針を立てる 学生会会長、会長補佐(総会での書記も兼任)、HP 管理者、会計、を選挙で決定する。

来期の人との引継ぎ(リストの引渡しは各大学幹部で行う)

#### 【メリット】

企画を通して、他大学の研究や企業の現場を知ることができる。

他大学との交流が増え、学生同士の率直な情報交換ができることから、研究や就職についても違った角度 の意見交換が行え、さらに、学会、就職先においても学生会で面識のあった人と出会う機会ができる。

- 3. 2009 年度企画案の提案および担当月の決定
- 慶應義塾大学, 芝浦工業大学
- 千葉工業大学, 法政大学
- 東京工業大学,工学院大学
- 日本大学,横浜国立大学
- 早稲田大学,東京農工大学

都心キャンパス側で開催

- 4. 2009 年度幹部への引き継ぎ
- 5. その他, 連絡事項など

以上